

俺のマグロ嫁が

他の男で

オーガズムに

達してしまった話

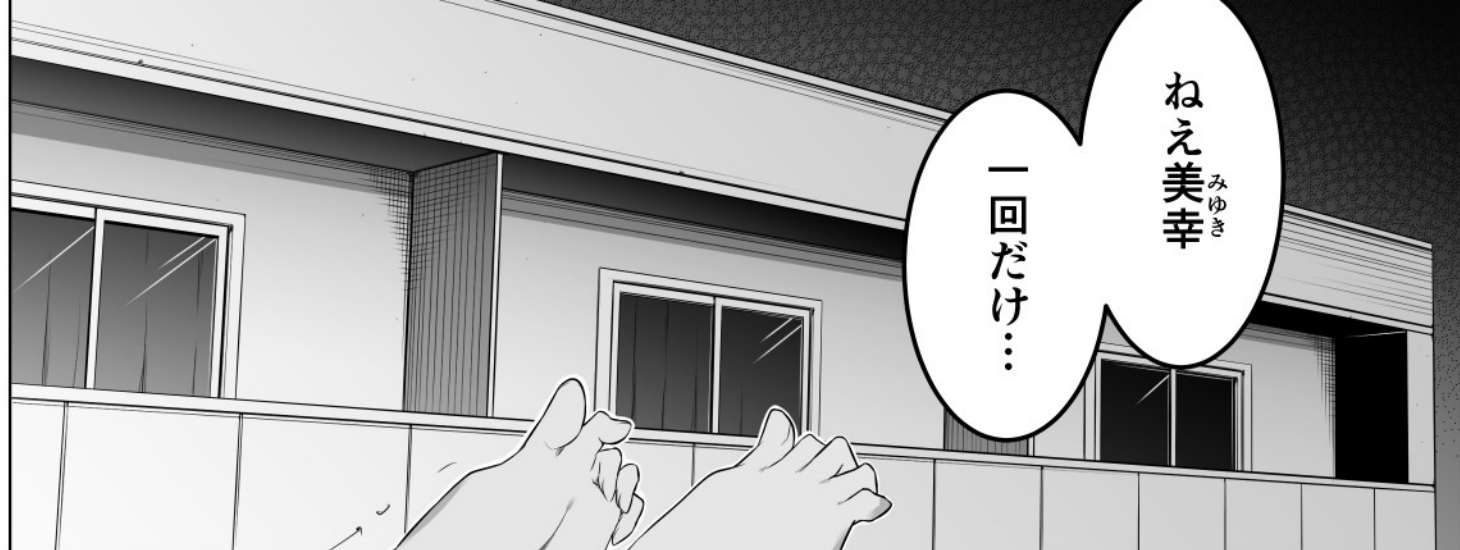
created by
おーとゑみる

みゆき 29歳 会社員

経験人数 一人(旦那)

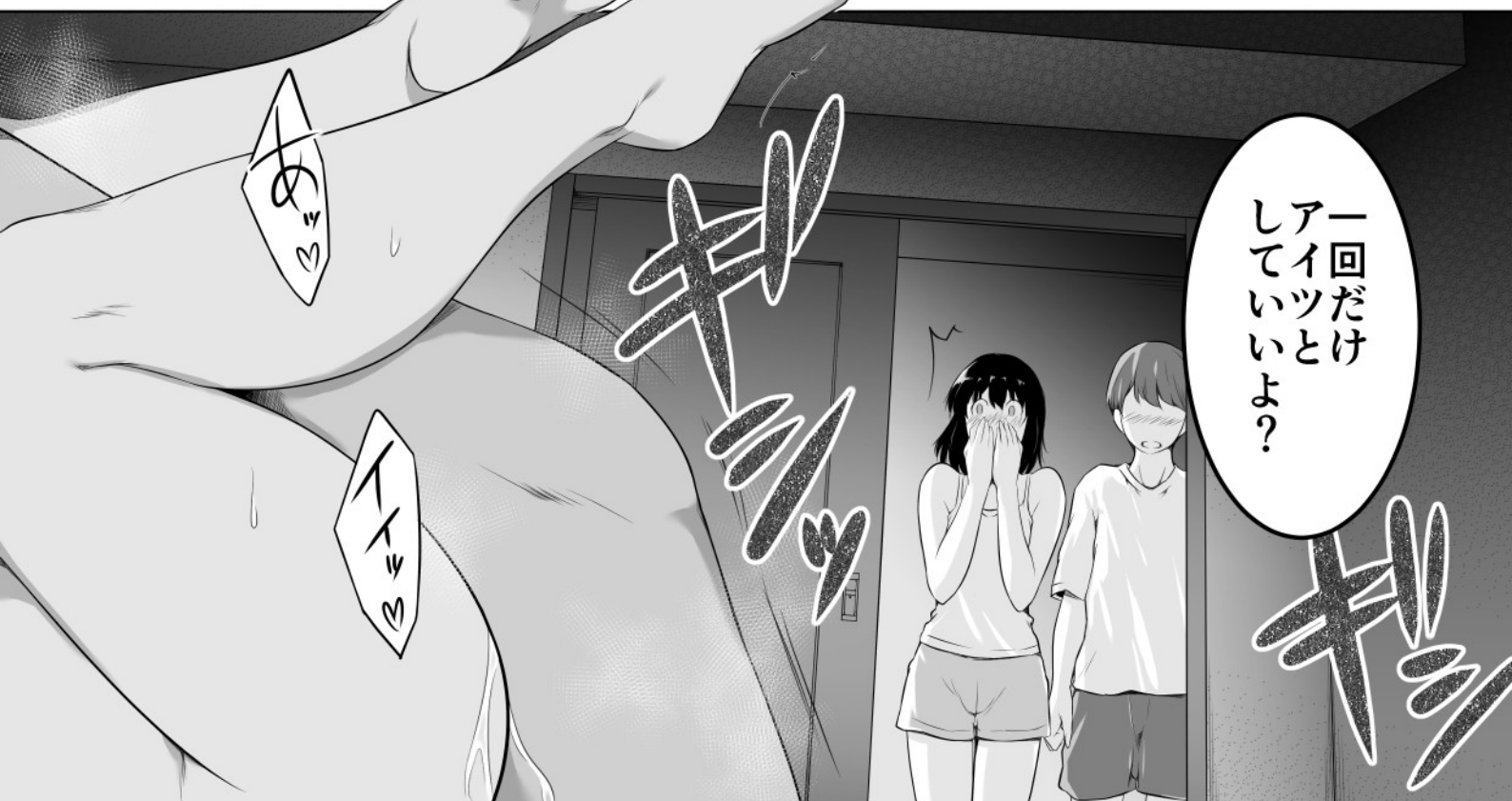






ねえ美幸
みゆき

一回だけ…



一回だけ
アイツと
していいよ？



美幸
感じにくい
から…

ない経験に
なるかもよ



お、俺が
許すわ

ゆうと
優人ツ？！

絶対気持ち
いいって!
な?

何だそれ!!

の
カッ

あの二人
で泊めたの?
ええ?

だ、いきなり
だったから

それより:
さっき
すごかったね

なにが?

あ
あ

スミマ
セン



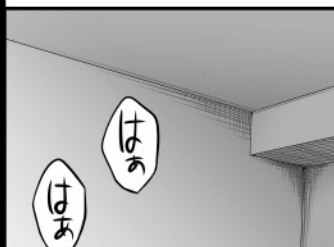
ううん…
気持ちいいよ

なあ美幸…
俺の小さい？

じゃあ
もつと喘げよ
マダロ女ツ



チツ…



はぁ
はぁ



ちゅん



駅前の寿司屋に
卸したろうかツ

嫁の身体
超ツマンネ

おっおっおっ



社内では
イカせ師ツの
!!

この男ツ

ういっ



泊めてよ
同期でしょ？

!?



酔いつぶれた
奴の隣りに
寝るだけに

そう、隣りに
寝るだけで

どんな女でも
必ず昇天する
らしい…

アッ!

イクッ

イクッ



いいよ
部屋使って

ありがとー♡

え?!
優人ッ?

これ絶好の
チャンス
じゃね?

見たいわ
お前の
乱れるトコ



嫌がる事ぐらい
分かるよ
美幸…

少しだけで
いいんだ





他の男に
抱かれろ
だなんて...

冗談でも
言っちゃ
だめ...

すまん

美幸ッ

かわいいぞッ

あッ!

でもな
美幸

うぎ..

冗談じゃないんだわ！

今日はダメえ
人がいるでしょ？

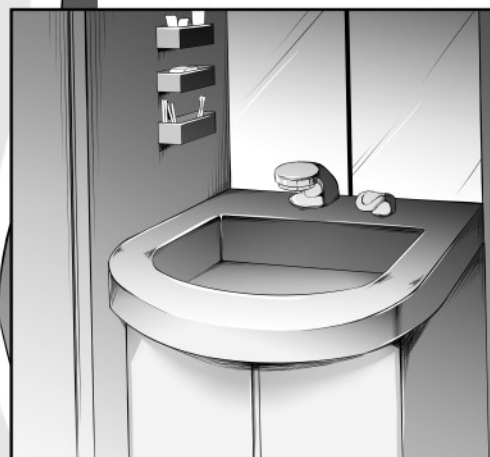
ッ
ッ
ッ

何それ

バカ
なんだから…

そ、その方が
興奮して感じる
かもよ？

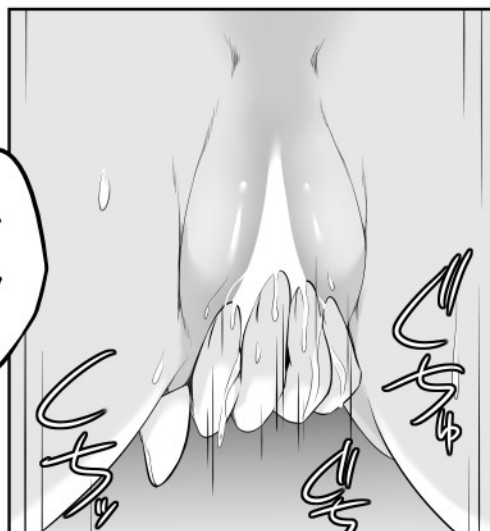




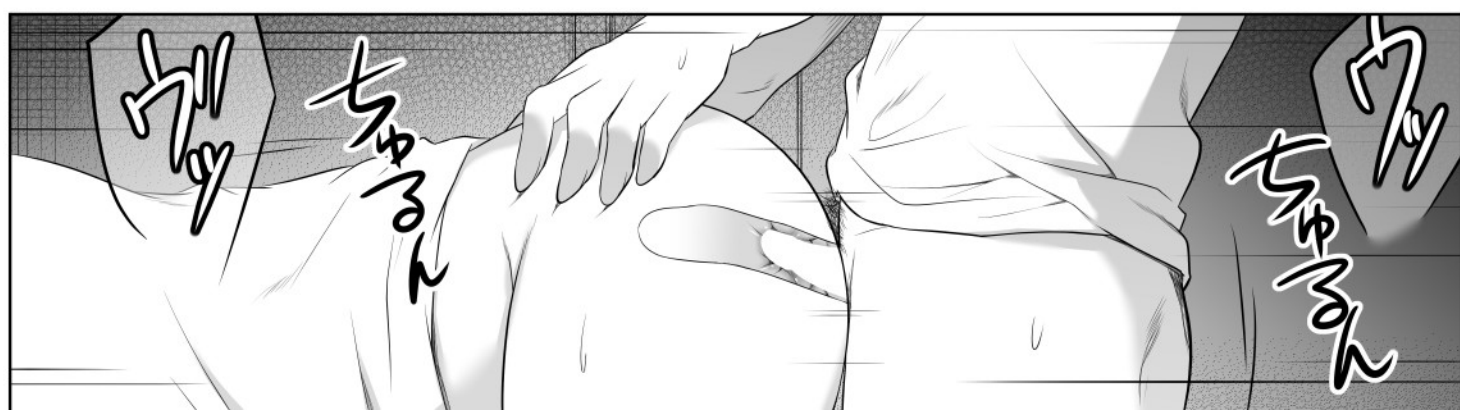


優人が
変な事ばかり
言うから...

なんか濡れ
ちゃったじゃん...
バカ...









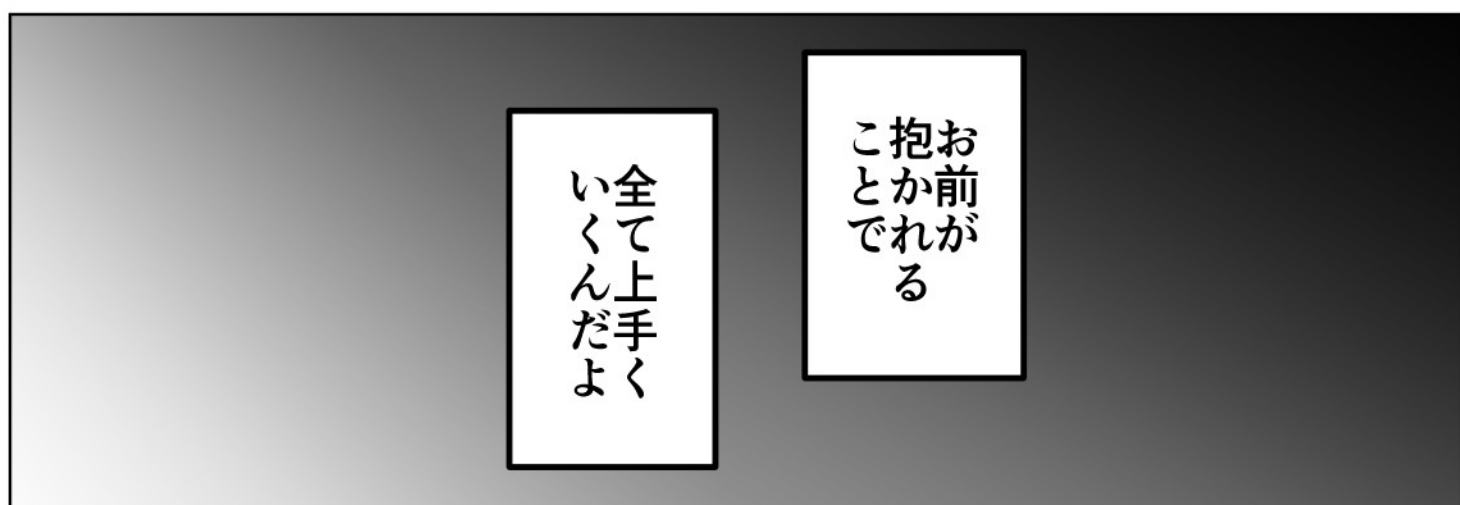


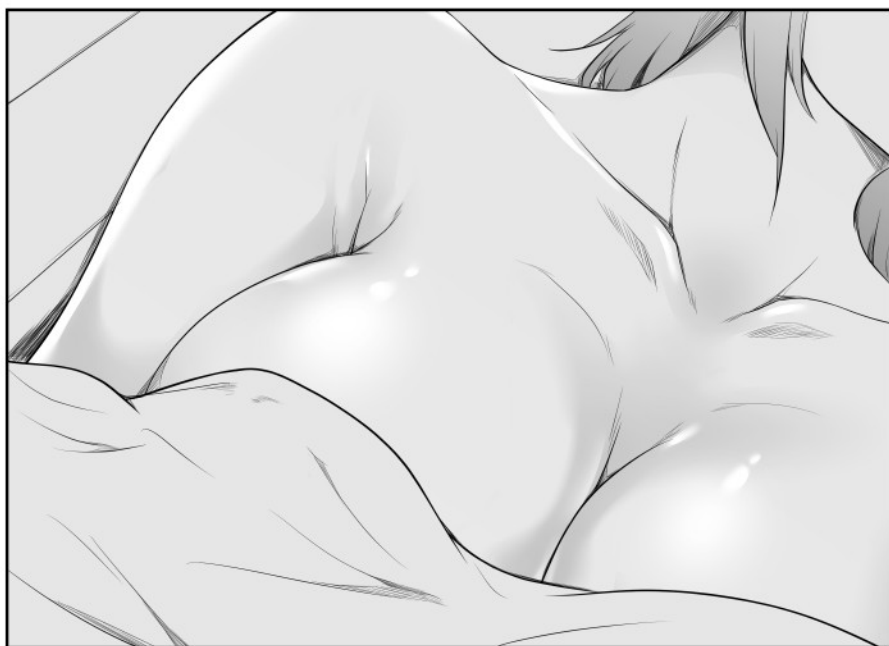
一生の
お願いッ!!

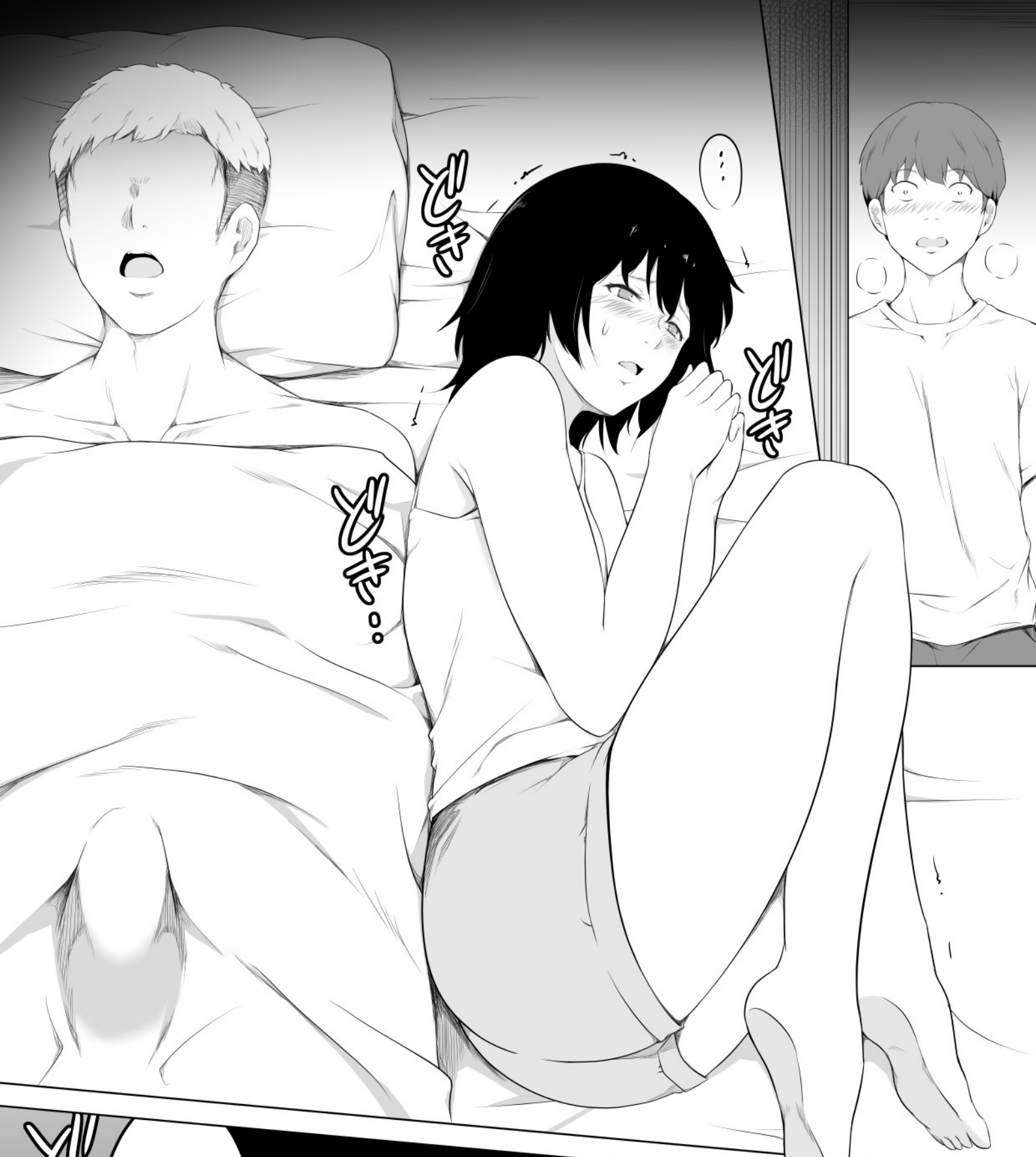
お願い...

みゆきッ

かっはッ







優人ッ…!
もういい？

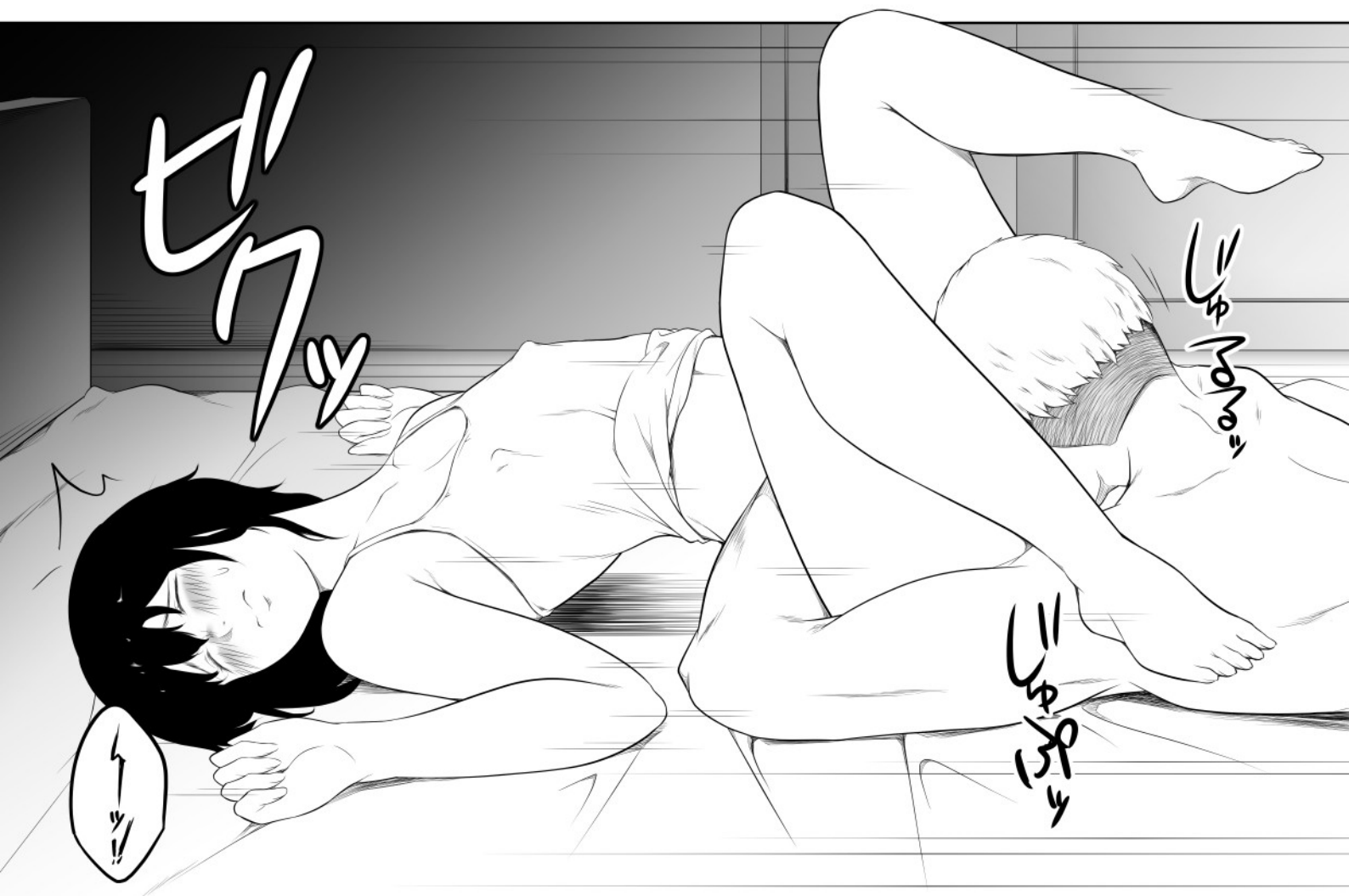
もう
ちよつと…

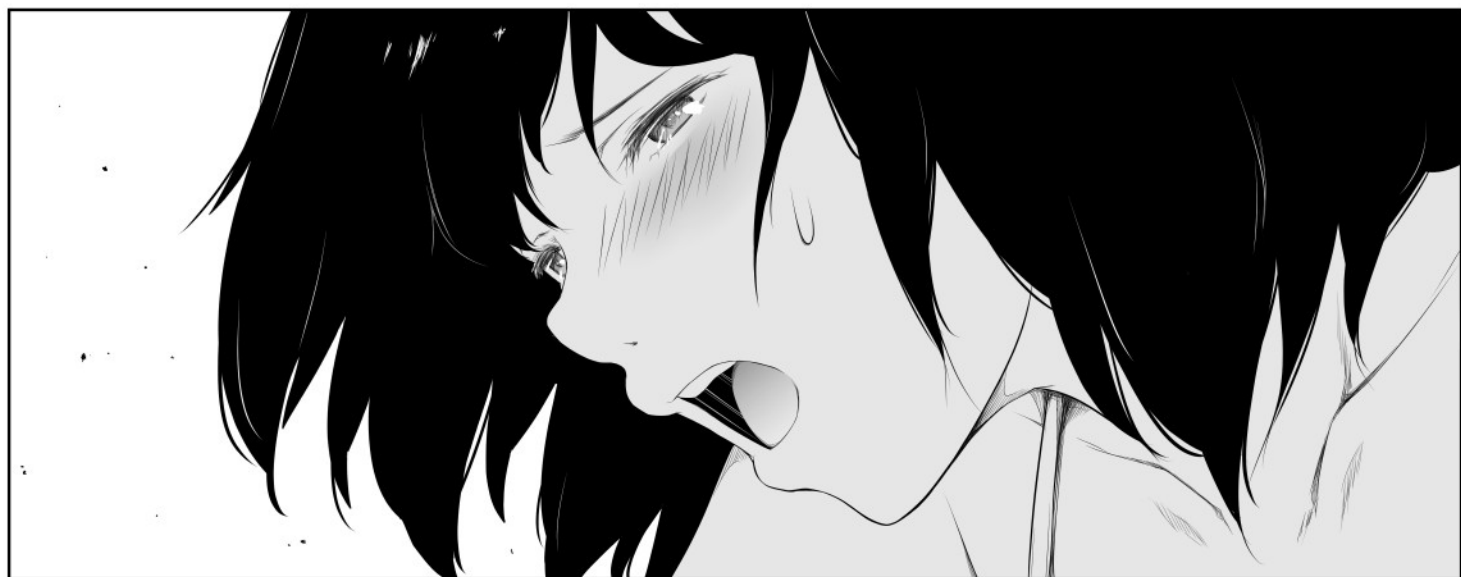
何でよ…
ねえ…もう…

スリ
ルッ

ニヤニヤ











ちゅ…中止だ!!
この嘘つきッ

イツた事なんて
無いクセに

雰囲気にあてられやがって!

嫁を差し出す
ド変態

何してんの?

あ、あいつ
マドロだからッ!
ちよつと…開発して…

はあ?

アンタ
まさか…

それだけの
ために

あのセックス男に
バヤラせたの?!
ないの!



彼女ね

あの男と
最後まで
シタって

きつと
そう思っ
てるよ

なッ...

とろ。

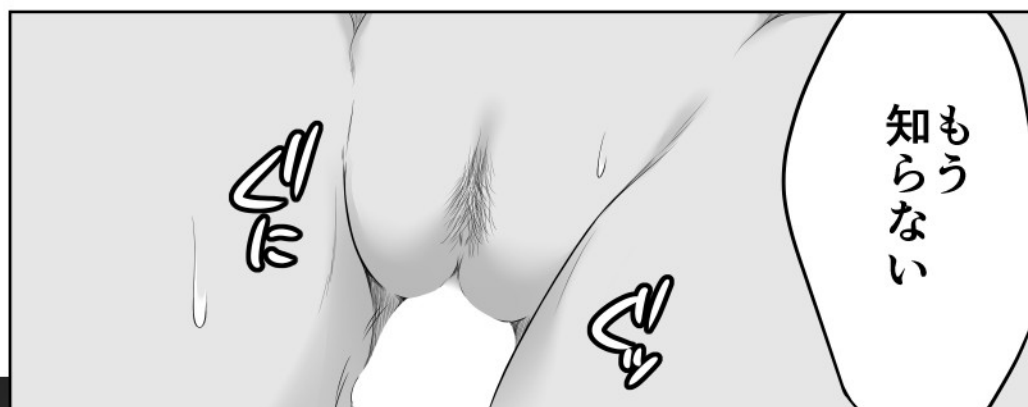
何言っ
てんの
お前ッ!

はッ

あ

美幸はそんな
女じゃねーし!!

はッ



な、なにそれ
そいつと…
したいの

そんな訳
ないから

ちゅっ

バカな事
言わないで
くれる…？

はッ

セッ

うッ

…

優人が
悪かだね

ほら

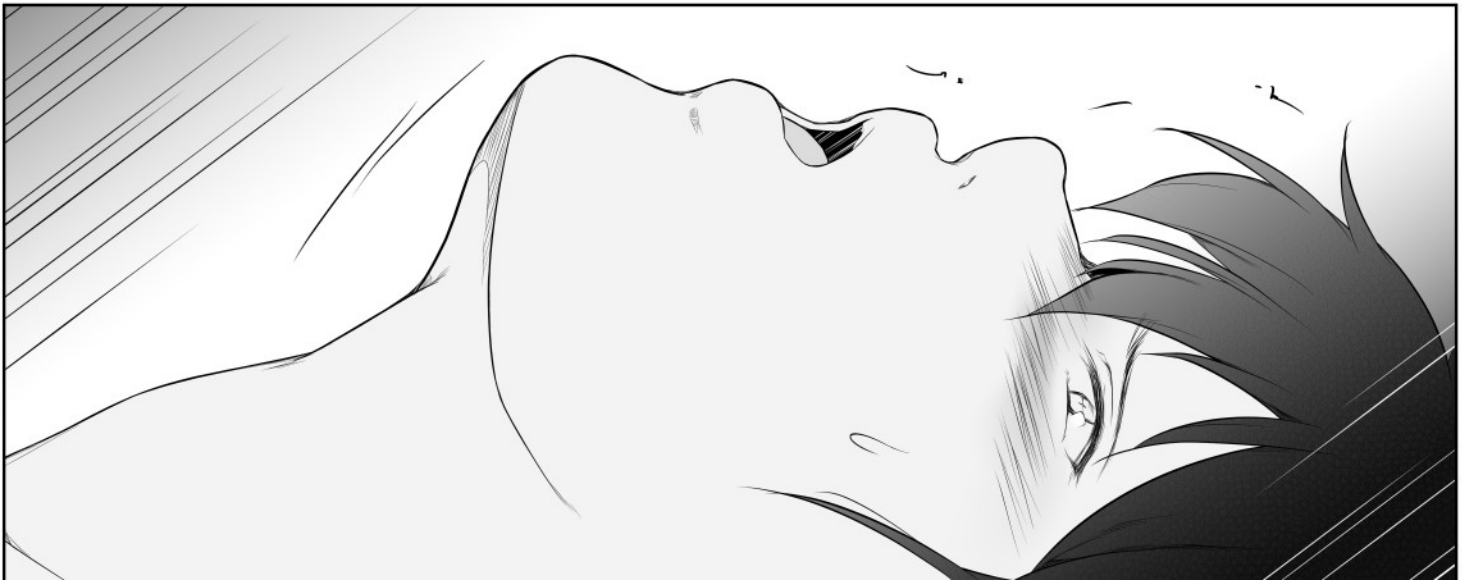
すっ

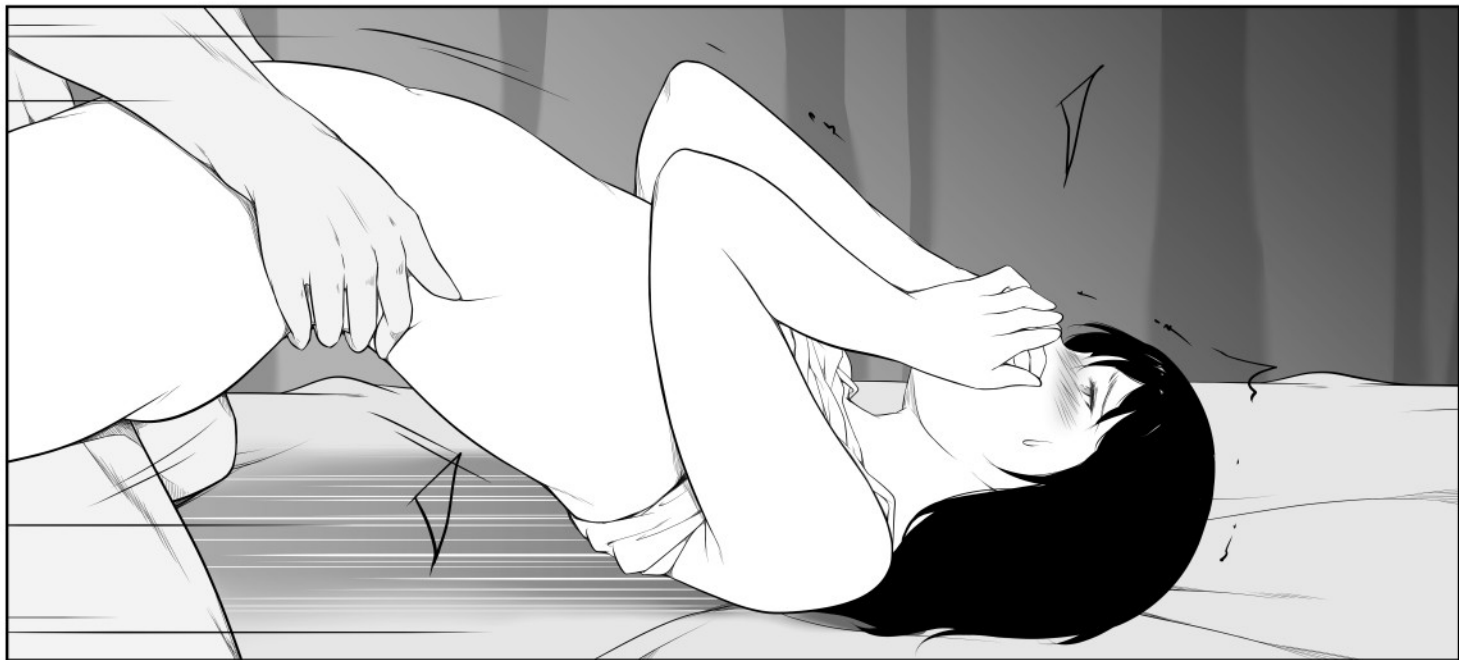
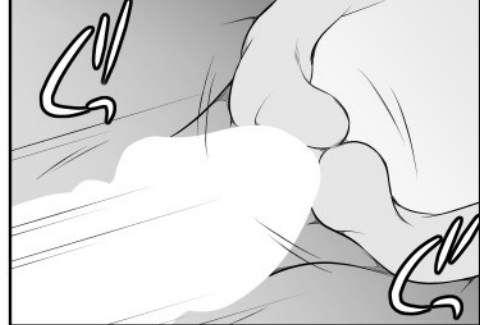
入れられ
るよ…

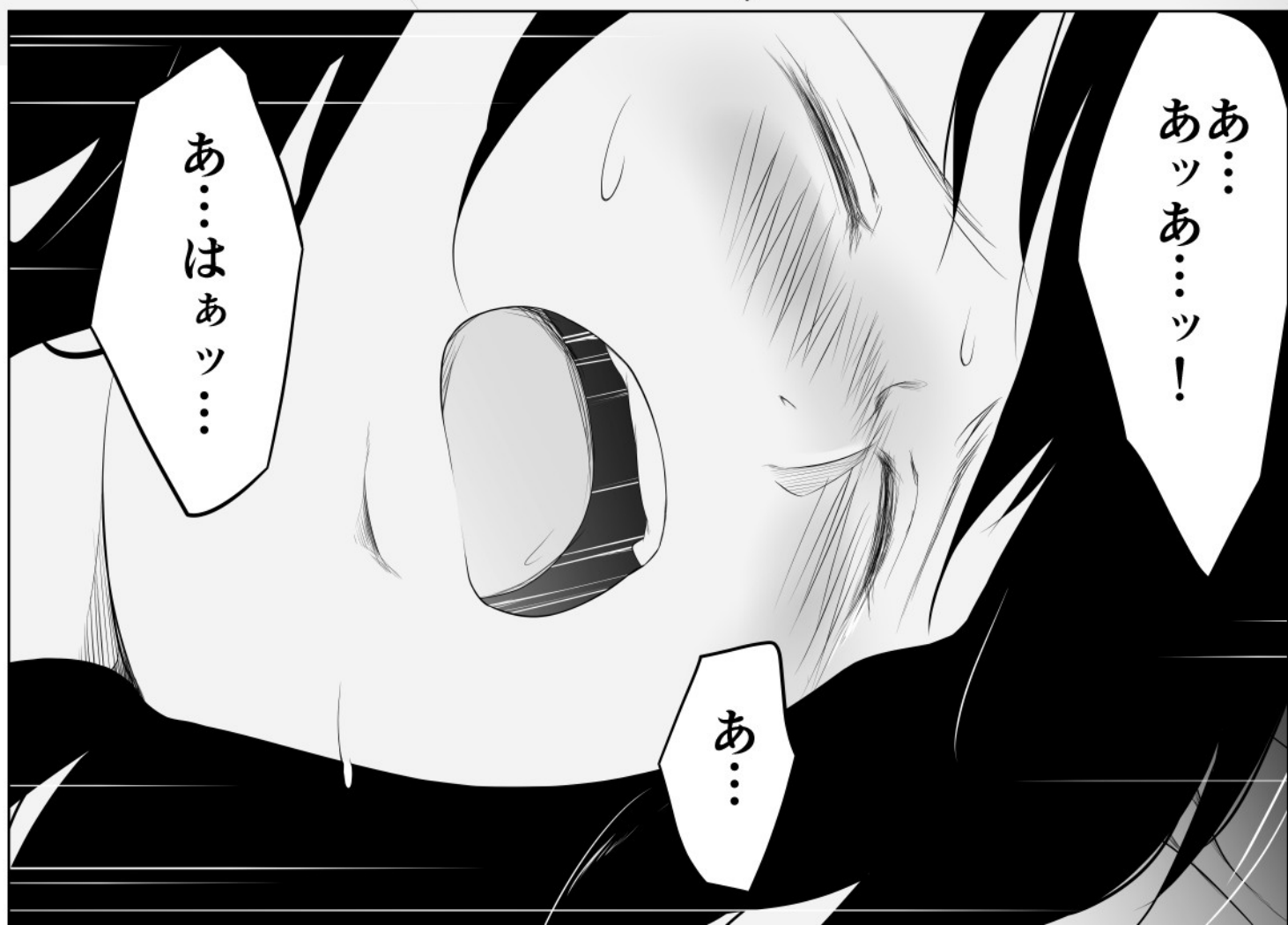
はッ

はあ

ぬっ
ちゅっ

















はい

ヤラせて
あげる



ちんぽ
を見せて



だ、ダメだろ
そういうの
お前…ッ!

ふふッ
無理すんな

でやりたい
でしょ?



ほら
頑張れ

頑張れッ

ちゅるッ

ちゅるん



高ぶって
中出しは
ダメだよ?

わかった?
ボク

ハッ
ハッ
ハッ







フルッ

私：初めて
突かれてるッ！

あゝッ！

あッ：
すごいッ

セックス
すごいッ！
アッ！

ちんぽ
おつきい…

ちんぽ
はぁん
アッ：
ンッ

アッ：
ンッ

アッ：
ンッ



ほら…部屋中
すっごい匂い…

オーガズムの
匂いだよ…

あいの子
あ

もうあいつの
所有物に
なりたいって

はやく
射精して
主張して

ぞくぞく

アッ
あく

ぞくぞく

あく
あく

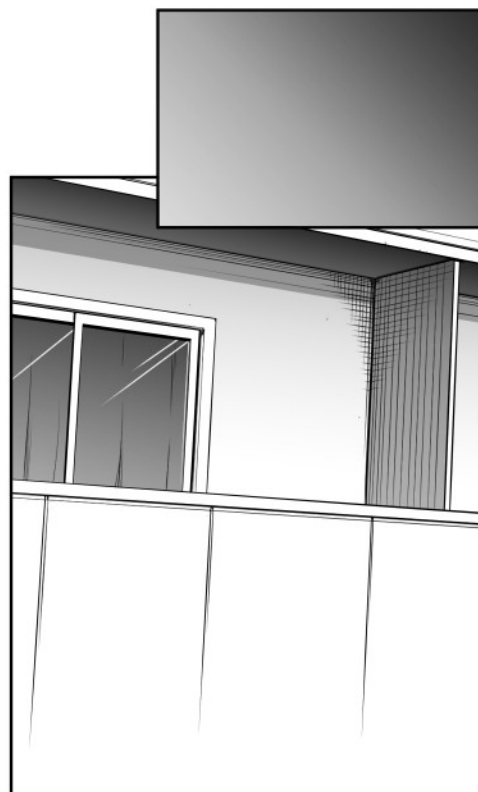
アッ
あく

アッ
あく









冗談だよ
焦った？

カマかけて
みたけど

ほら
ケツ出してッ

まさかは
ないよな…？

美幸は
そんな女じゃ
ないよな？

フッ

フッ

バカ

変なコト
言わないでよ

絶対
やだあ…

はっ

はっ

俺のマグロ嫁が他の男で
オーガズムに達してしまった話 end